

JAMSTEC Library Communication

No. 107



10月のセミナーのテーマは、「季節予測」。冷夏や猛暑などの異常を予測し、事前の対策を講じることはできるのでしょうか。人間の生活に大きな影響を及ぼす気象・気候。図書館からは、過去と未来に焦点をあてた2冊の本をご紹介します。

過去

の気象・気候



『歴史に気候を読む』

吉野正敏著 / 学生社刊

孫氏の兵法にも、万葉集の別れの歌にも垣間見ることのできる人間の活動と気候との密接な関係。本書は、歴史上の出来事の中の、気候が関連している現象について考察しています。対象地域が日本と洋の東西、時代は考古から第二次大戦中までと幅広いので、自分の好きなテーマから読み始めても楽しめます。“気候”を通して、遠い昔の人々の営みに思いを馳せてはいかがでしょうか。

『「日本の四季」がなくなる日：連鎖する異常気象』

中村尚著 / 小学館刊

米国のトランプ大統領は自身の Twitter で「温暖化はでっち上げ」とツイートしていましたが、科学コミュニティにおいて、地球温暖化はすでに定説となっています。本書で著者はその温暖化が進行していく未来に「日本の四季」がどうなるのかを予測し、冬の大雪や水不足などの可能性だけでなく、温暖化のストップや氷河期の到来をも示唆するとともに、偏った意見に流されず、変化していく気候の実態を理解することの重要性を説いています。



気象・気候の



未来



開催中！

知ろう、海と地球！JAMSTEC 読書マラソン

12月28日(木)まで

図書館で本を借りるときにお渡しする「感想カード」にメッセージを書いて、返却の際にカウンターにお持ちください。抽選で特製グッズを差し上げます！

何が当たるかはお楽しみ♪



開催予定！

横浜研究所 施設一般公開

11月11日(土) 10:00-16:30

～図書館でも楽しいイベントを予定しています～
★深海生物ハンコを使って、いろいろ作っちゃおう！

★深海生物かるたに挑戦！
★図書館も開館しています！

(本の貸出・返却も可能です)



第214回地球情報館公開セミナー 参考文献一覧

開催日時:平成29年10月21日 13:30~15:00

「日本の夏と熱帯の海 ~季節の異常を予測するコンピューター~」

講師:土井 威志 (アプリケーションラボ 気候変動予測応用グループ)



講師おすすめの参考文献

<講師執筆の学術論文>

論題	著者名	掲載雑誌名・巻号・頁・(年)	備考
1 Improved Prediction of the Indian Ocean Dipole Mode by Use of Subsurface Ocean Observations	Doi, T., A. Storto, S. K. Behera, A. Navarra, T. Yamagata	Journal of Climate, 30, 7953-7970 (2017)	
2 Improved seasonal prediction using the SINTEX-F2 coupled model	Doi, T., S. K. Behera, T. Yamagata	Journal of Advanced in Modeling Earth System, 8(4), 1847-1867 (2016)	★インターネットで下記より無料で閲覧できます。 https://doi.org/10.1002/2016MS000744

<学術誌記事>

記事名	掲載雑誌名・巻号・頁・(年)	備考
1 [特集:1℃の気づき]エルニーニョと南の海の1度の温度変化	Science Window 8(2), 10-13(2014年夏号)	★講師が取材を受けた記事・インターネットで下記より無料で閲覧できます。 http://sciencewindow.ist.go.jp/backnumbers/detail/75
2 異常気象の母なる海	土木学会誌 99(4), 16-17 (2014)	★講師執筆

		備考
世界気象カレンダー(日宣テクノコムズ株式会社)	世界の気象現象と地球環境に及ぼす影響を画像とともに分かりやすく解説した、気象学の入門書としても活用できるカレンダー。JAMSTECの研究者も執筆しています。	★講師コメント:2016年、2017年のカレンダーにとエルニーニョ予測の結果を載せています。2018年のカレンダーは10月初旬に発売予定です。

<児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
海のトリビア	シップ・アンド・オーシャン財団海洋政策研究所, 日本海洋学会著	日本教育新聞社	

テーマ関連参考資料リスト:今回は気候・気象を中心に図書館2Fに多数展示しています。

<一般書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 歴史に気候を読む	吉野正敏著	学生社	★(裏面)Library Communication No.107で紹介しています
2 「日本の四季」がなくなる日:連鎖する異常気象	中村尚著	小学館	★(裏面)Library Communication No.107で紹介しています ★JAMSTECの研究者の著書です
3 天気と気象:空の不思議を科学する図解本	岩槻秀明著	笠倉出版社	★新着図書
4 ひまわり8号と地上写真からひと目でわかる 日本の天気と気象図鑑	村田健史, 武田康男, 菊池真以著	誠文堂新光社	★新着図書
5 天気と海の関係についてわかっていることとないこと:ようこそ、その研究室へ	筆保弘徳編;和田章義編著;杉本周作ほか著	ベレ出版	★JAMSTECの研究者が執筆しています

<児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 きせつの図鑑:はるなつあきふゆ楽しく遊ぶ学ぶ(小学館の子ども図鑑 プレNEO)	長谷川康男監修	小学館	★新着図書
2 海が温暖化しているって、ほんと?(海まるごと大研究 3)	保坂直紀著;こどもくらぶ編集	講談社	
3 指令!地球温暖化を調査せよ(子ども科学技術白書)	学習研究社編集	科学技術振興機構数理数学学習支援部学習支援ネットワーク課	

上記の資料は2017年11月8日まで横浜研究所地球情報館2F図書館にて展示しております

(図書館の開館時間 平日10:00~17:00、公開セミナー開催の第3土曜日10:00~16:00)

お問い合わせ:海洋研究開発機構 研究推進部 研究推進第2課 横浜図書館 045-778-5476 library@jamstec.go.jp